

令和元年 7 月 20 日 予 報 部

長崎県に特別警報発表

長崎県に大雨特別警報を発表しました。大雨に関する概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

問合せ先: 予報部 業務課 電話 03-3211-8302

【警戒レベル5相当情報】

報 道 発 表 資 料 令和元年07月20日11時00分 気 象 庁

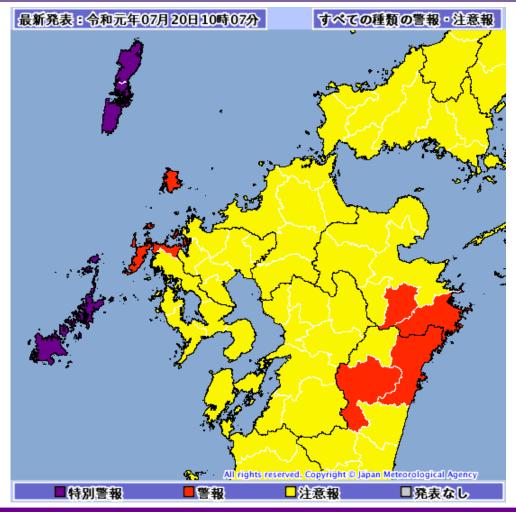
長崎県に大雨特別警報発表

- 長崎県の五島と対馬市に大雨特別警報を発表しました。特別警報を発表した市町村では、これまでに経験したことのないような大雨となっています。
- 特に浸水想定区域や土砂災害警戒区域などでは、土砂崩れや浸水による何らかの 災害がすでに発生している可能性が極めて高く、直ちに命を守るために最善を尽く す必要のある警戒レベル5に相当する状況です。
 - ※ あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物に避難するなど、安全を確保することが重要です。それすら危険な場合には、山と反対側の二階以上の部屋に退避するなど、少しでも命が助かる可能性の高い行動をとることが重要です。
- また、普段災害が起きないと思われているような場所でも最大級の警戒が必要です。
- 今後、他の市町村にも大雨特別警報を発表する可能性があります。特別警報が発表されてからでは避難が困難となります。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からすでに発令されている避難勧告等(警戒レベル4)に直ちに従い緊急に避難してください。
- ・今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「危険度分布」で確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (気象庁HP:https://www.ima.go.jp/ima/index.html)

7月20日 10時時点の資料

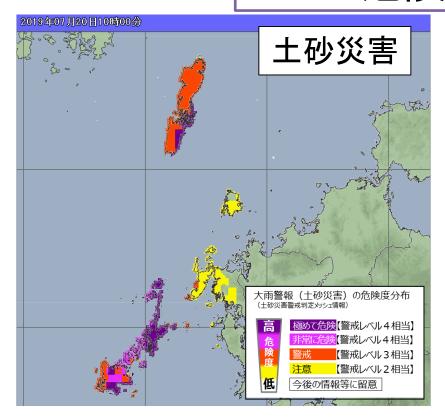
特別警報・警報の発表状況

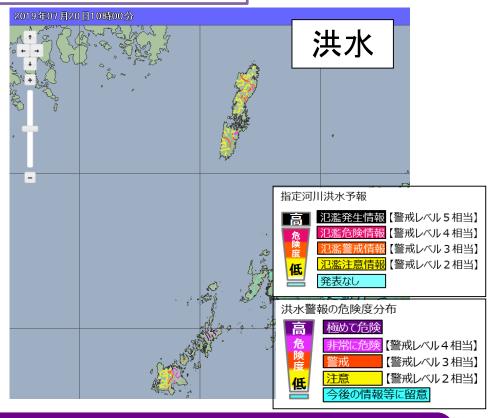


特別警報・警報が発表されている市町村内のどこで災害発生の <u>危険度が高まっているかを「危険度分布」</u>で確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (気象警報・注意報: https://www.jma.go.jp/jp/warn/)

危険度分布

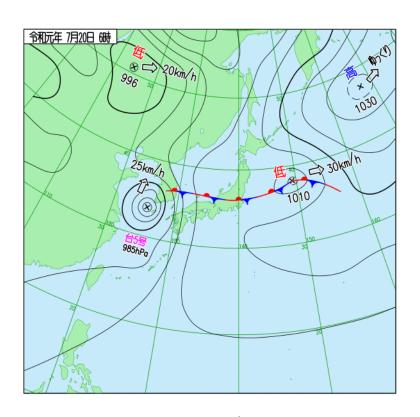


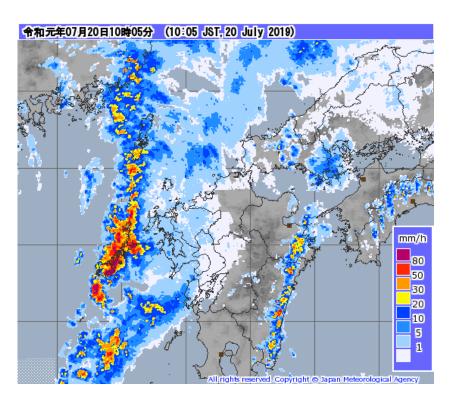


- 危険度分布において、5 段階に色分けされたうち、<u>最大の危険度(濃い紫)となっている場所</u>では、土砂崩れや浸水により、すでに避難が困難となっているおそれがあります。
- O <u>上から2段階目の危険度(うす紫)となっている場所</u>では、災害が切迫し、避難が必要とされる 警戒レベル4に相当する状況です。
- 〇 これらの場所において、<u>土砂災害警戒区域や浸水想定区域等</u>からまだ避難できていない方は、 直ちに避難の判断をしてください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (危険度分布:https://www.ima.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html)

気象実況





地上天気図

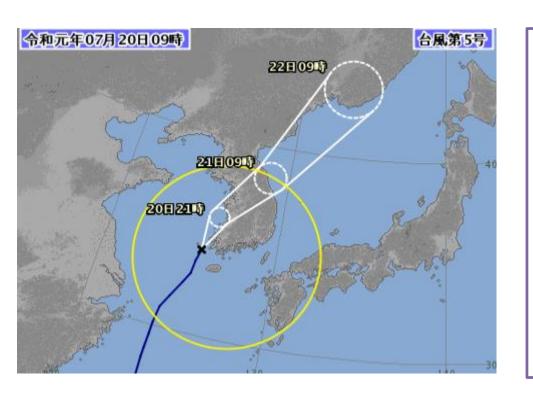
雨雲の様子

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(天気図: https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html)

(雨雲の動き(高解像度降水ナウキャスト): https://www.ima.go.jp/jp/highresorad/)

台風の見通し



大型の台風第5号は、20日9時には 黄海の北緯34度10分、東経125度35分にあって、 1時間におよそ25キロの速さで北へ進んでいます。 中心の気圧は985ヘクトパスカル、 中心付近の最大風速は23メートル、 最大瞬間風速は35メートルで、 中心の東側650キロ以内と西側370キロ以内では 風速15メートル以上の強い風が吹いています。

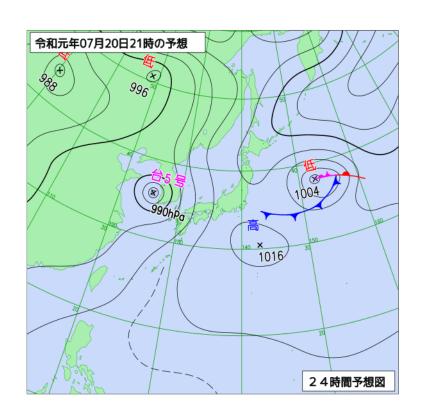
台風の中心は、24時間後の21日9時には 日本海の北緯38度25分、東経128度40分を中心とする半径90キロの円内に達する見込みです。 中心の気圧は994ヘクトパスカル、 中心付近の最大風速は18メートル、 最大瞬間風速は25メートルが予想されます。

台風経路図 (7月20日9時発表)

台風予報

今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (台風情報:https://www.jma.go.jp/jp/typh/)

今後の見通し



予想天気図 (7月20日21時予想) 長崎県の五島や対馬市を中心に、発達した対流雲が次々と入り続け、20日夕方まで非常に激しい雨や猛烈な雨が降るおそれがあります。

土砂災害警戒情報を発表しており、土砂災害がすでに発生していてもおかしくない極めて危険な状況となっています。

20日12時から21日12時までの24時間降水量(多い所)

長崎県 200ミリ

その後、21日12時から22日12時まで の24時間降水量(多い所)

長崎県 50~100ミリ

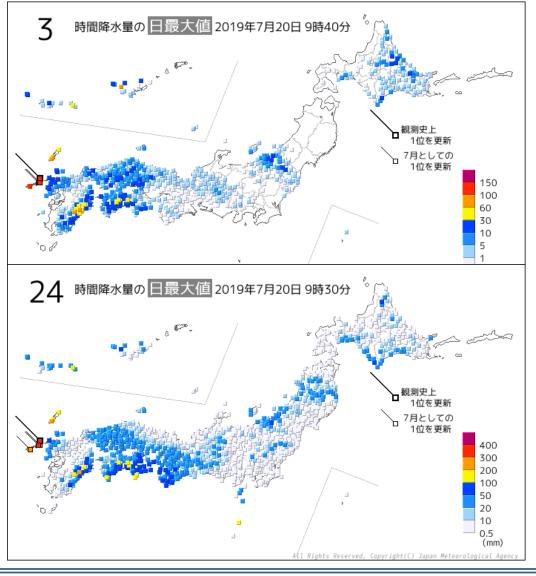
雨量の見通し

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(予想天気図: https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html)

(気象情報(雨の見通しなど): https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/)

気象実況(降水量)



3時間降水量の 日最大値

24時間降水量の 日最大値

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。 (最新の観測データ: https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html)

- 今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。
- 気象警報・注意報(大雨、洪水、暴風(雪)、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける) https://www.jma.go.jp/jp/warn/
- 危険度分布(どこで土砂災害、浸水害、洪水の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示)



○ 各地の気象情報(気象概況や大雨の見通し) https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/

気象庁HPのバナーをご利用ください。

- 指定河川洪水予報(国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測) https://www.jma.go.jp/jp/flood/
- 土砂災害警戒情報(命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける) https://www.jma.go.jp/jp/dosha/
- 最新の気象データ(雨雲の動き、レーダー・ナウキャスト(降水・雷・竜巻)、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像) https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.htmlhttps://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.htmlhttps://www.jma.go.jp/jp/gms/

(本報道発表に関するお問い合わせ) 気象庁予報部業務課:03-3211-8302

大雨特別警報の「位置づけ・役割」

位置づけ・役割

<位置づけ>

大雨特別警報は、避難勧告や避難指示(緊急)に相当する気象状況の 次元をはるかに超えるような現象をターゲットに発表するもの。発表時には何らかの 災害がすでに発生している可能性が極めて高い。

<役割>

- (1)浸水想定区域や土砂災害警戒区域など、災害の危険性が認められている場所から まだ避難できていない住民が直ちに命を守る行動を徹底
- (2) <u>災害が起きないと思われているような場所においても災害の危険度が高まる</u>異常事態 であることの呼びかけ
- (3) 速やかに対策を講じないと極めて甚大な被害が生じかねないとの危機感を防災関係者や住民等と共有することによる、被害拡大の防止や広域の防災支援活動の強化

(参考)段階的に発表される防災気象情報の活用例

警戒レベル 市町村の対応 住民が取るべき行動 気象状況 気象庁等の情報 災害への心構えを高める 大雨の ı 心構えを一段高める 注意情報 数日~ • 職員の連絡体制を確認 (警報級の 約1日前 可能性) 大雨の **八ザードマップ等で避難行動を確認** 2 第1次防災体制 大雨注意報 半日~ (連絡要員を配置) 洪水注意報 数時間前 危險度分布 高潮 注意報 大雨警報に 第2次防災体制 氾濫 切り替える 注意 可能性が高い (避難準備・高齢者等避難開始の 注意情報 (注意報級) 注意報 発令を判断できる体制) 大雨の 土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれが ある河川沿いにお住まいの方は、 避難準備・高齢者等避難開始 3 数時間 高潮警報に 切り替える 大雨警報 氾濫 警戒 ~2時間 第3次防災体制 避難準備が整い次第、避難開始 可能性が高い 警戒情報 程度前 (警報級) (避難) (過剰を) (過せを) 洪水警報 注意報 高齢者等は速やかに避難 避難勧告 速やかに避難 43 非常に ・危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかは 第4次防災体制 危険 高潮 土砂災害 氾濫 特別 危険情報 避難を完了 極めて 道路冠水や十砂崩れにより、すでに避難が困難 危険 避難を完了しておく 数十年に 危険な区域からまだ避難できていない方は、 一度の 災害発生情報 5 命を守るための最善の行動をとる 大雨 大雨 氾濫 ※可能な範囲で発令 • 大雨特別警報発表時には、災害が起きないと 大雨特別警報発表時は、避難勧告等の 特別警報 発生情報 思われているような場所でも危険度が高まる 対象範囲を再度確認 異常事態であることを踏まえて対応する

^{※1} 夜間~翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。

^{※2} 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。